

## (案)

令和 2 年 月 日

精華町長 杉浦 正省 様

精華町国民健康保険病院指定管理者選定委員会  
委員長 岩田 博夫

## 精華町国民健康保険病院指定管理者選定委員会意見等について

精華町国民健康保険病院の指定管理者候補者の選定にあたり、申請者から提出された事業計画書及び収支計画書の内容等について協議を行いましたので、その結果及び意見について、下記のとおり報告します。

## 記

## 1. 評価方法

精華町国民健康保険病院指定管理者選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、精華町公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例第 3 条第 1 項規定に基づき、申請者より提出された申請書（事業計画書及び収支計画書）の内容が、精華町国民健康保険病院の設置目的である、住民の健康保持、増進及び治療を行い、予防医学の徹底を図ることに対し、効果的に達成することができるかを評価するにあたり、次の 3 つの要件に付随する 20 の評価項目により評価を行った。

- (1) 町の医療、保健、福祉を結ぶ中心的な機関として、良質な医療の提供が図られるものであること。
- (2) 精華病院の利用を促進し、管理に係る経費の縮減が図られるものであること。
- (3) 精華病院の管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有しているものであること。

## 2. 評価手続

選定委員会において、精華町国民健康保険病院指定管理者選定評価表に基づき、申請者から提出された事業計画書及び収支計画書に対するヒアリング及び、各委員が評価項目に基づき、採点を行った。

### 3. 評価結果

(1) 申請者 医療法人医仁会

(2) 採点結果

	選定要件 項目 1	選定要件 項目 2	選定要件 項目 3	評価総得点
項目別配点	60	25	15	100
全体配点	420	175	105	700
委員合計点数				

※ 全体配点は、項目別配点数に委員数7人を乗じた点数とする。

※ 採点結果の詳細は別紙のとおりです。

(3) 協議結果

### 4. 選定委員会の意見等

- ・後期高齢者の増加により、医療及び介護ニーズが増加する山城南医療圏域において慢性期病床を抱える精華病院においては、山城総合医療センター及び学研都市病院と連携体制を築き相乗効果を発揮していただきたい。
- ・病床を保持している精華町の公的医療機関として、在宅医療だけでなく地域包括ケア病床として病床を活かし地域住民を支えていただきたい。
- ・地域の実情に応じて、地域包括ケアシステムを構築する必要があり、どのように構築していくのかをともに検討してもらいたい。
- ・訪問診療や訪問リハビリテーションを充実させ、在宅医療や終末期医療等も含め、高齢者に安心を提供していただくことに期待している。
- ・収益の低い診療科目について、収益を上げるように努力していただきたい。
- ・病院歯科の役割から、口腔外科において、全身麻酔下での処置ができる体制を検討していただきたい。
- ・薬薬連携で地域に密着した関係を一緒に築きたいので参加協力をお願いしたい。